

Rotary

高槻ロータリークラブ



2024~2025
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町4-1 高槻阪急スクエア6階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <http://www.takatsukirc.org/>

E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急スクエア6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 内本繁 幹事 長井正樹 クラブ運営委員長 藤田貴子 会報担当副委員長 鮫島聖一

No.23 2025年1月15日 発行

1月は職業奉仕月間

第3390回 本日(1/15)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 入谷 治夫君
「職業奉仕について」
- ◎ 例会前の行事
1月度定例理事会
- ◎ 例会後の行事
職業奉仕ファシリテーション

第3391回 次週(1/22)の例会

例会場変更(於: ホテルアベストグランデ高槻)

- ◎ ソング・・・それでこそロータリー
- ◎ 卓話 堀部 直子君
「木造・鉄骨造・RC造の違いについて
～それぞれの構造の長所を活かし、最適解を
導き出すまで～」
- ◎ 例会後の行事
第2回被選理事会

先週(1/10)の例会から

◎ゲスト

計3名

株式会社 浜田 社員 木村 啓嗣様
米山奨学生 金 ダソル様
米山奨学生 吳 崇源様

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
47名	34名	77.27%
前々回例会補正後出席率	91.11%	
但し、Mup 4名	欠席者 4名	
出席規定適用免除有資格者	2名	

1月度 記念月御祝

◎誕生記念

石田 佳弘君 河合 一人君
橋本 憲治君 山室 匡史君

◎結婚記念

飯田哲久・祐美子御夫妻 38周年

◎入会記念

浦中 郁文君 6周年

1月度 創業記念月御祝

光本 智輝君 高槻碎石株式会社
S36・1・24 64周年

松田 勝也君 株式会社伸晃建設
S60・1・7 40周年



ロータリーのマジック

ステファニー A. アーチック RI会長

◎高槻 3RC 新年合同例会 会長代表挨拶
高槻東ロータリークラブ 会長 松田 成



新年、おめでとうございます。

今年は、元号でいうと令和 7 年です。「令和」の意味は、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つということです。その前の元号でいうと平成 37 年です。更にその前の元号でいうと、昭和 100 年になります。「昭和」の意味は、国民の平和及び世界各国の共存繁栄を願うということです。このように昭和の元号には、平和への願いが込められており、ロータリーの目的の一つにも、平和の推進が掲げられています。しかしながら、現在の世界情勢は平和ということはできません。改めて、平和を推進するためにはどうしたらよいのかを考える必要があります。本日お集りの皆さんには、そのほとんどは昭和生まれだと思います。本日は、世界平和を祈念するとともに、令和 7 年、昭和 100 年が良い年になるように盛大に祝いましょう。

以上



◎幹事報告

- ・1月ロータリーレート 1 ドル : 157 円
- ・大阪上方 RC より「創立記念誌」が届いております。大阪上方 RC は 2024/9/8 に加盟認証伝達式を举行され、当クラブからは内本会長が出席されました。事務局にて保管しております。宜しくお願ひ致します。
- ・「高槻 RC 創立 70 周年記念誌」が出来上りました。作成に携わって頂いた記念誌部会の伊藤部会長を始め、記念誌部会の委員の皆様のご尽力により、高槻 RC の歴史と伝統を感じられるとても素晴らしい記念誌となっております。本日、高槻東 RC と高槻西 RC にはクラブに 1 冊ずつお渡ししております。高槻 RC 会員の皆様には、本日例会のお席へ配布しております。宜しくお願ひ致します。

◎委員会報告

- ・本日はございません。

◎高槻 3RC 新年合同例会

【参加者総数】78 名

特別ゲスト（卓話者 木村 啓嗣様）1 名

高槻東 RC 28 名（内、米山奨学生 1 名、事務員 1 名）

高槻西 RC 13 名（内、事務員 1 名）

高槻 RC 36 名（内、米山奨学生 1 名、事務員 1 名）

◎卓話 「 人間と挑戦 ～ 世界の海で、
「挑戦」の先に手に入れたもの ～ 」

株式会社 浜田 社員 木村 啓嗣様

1月10日に実施された高槻3RC新年合同例会の卓話にて登壇させていただきました。
株式会社浜田(代表取締役浜田篤介)、社員の木村(O&M技術開発部所属)でございます。

株式会社浜田が昨年6月に達成した、単独無寄港無補給世界一周の経験談を主にお話しさせていただきました。

約12mのヨットにたった一人で乗り込むことになりましたが、決して一人では成し遂げることのできない壮大なプロジェクトでした。船に積まれた限りある資源を計画的に使用しながら、環境に深く関わる会社として、多くのことを体現できたのではないかと考えております。

私は、この経験ができる限り、皆さんに伝える活動を行っています。特に子どもたちや若い世代向けに挑戦することの素晴らしさや、やりきることの重要さなどを恐れ多くも語らせてもらっています。

環境問題に深く関わる会社の一員としても、航海中の環境への配慮を常に意識していました。海洋ゴミの削減、海洋生物への影響を最小限に抑えながら船上生活を行い、化石燃料を使わずに使う帆走、再生可能エネルギーのみで発電を行うなど、可能な限り環境負荷を低減する努力を行いました。

また、卓話では「ネガティブ思考の攻略」についても触れました。これから激動する世の中を生き抜くためにとても重要な思考パターンであると考えています。そのネガティブ思考を利用し、想定することのできるすべての事象に有効的な準備や対策を施すことにより確実な一步を踏み出すことができるとも考えています。

結論として、単独無寄港無補給世界一周航海は、私にとって単なる挑戦ではなく、自己成長、そして企業活動における様々な重要な学びを得る貴重な経験となりました。この経験を通して得た知見を活かし、今後も社会貢献に繋がる活動を積極的に行っていきたいと考えています。

この度は、貴重なお時間をいただきありがとうございました。

以上

【木村啓嗣様(25歳)プロフィール】



大分県の高校でヨット部に入り、卒業後は海上自衛隊で潜水艦の乗組員として勤務。しかし、単独・無寄港・無補給で世界一周をする夢が諦めきれず、約4年前に(株)浜田へ転職。そこから夢をかなえる準備。2年半前の2022年10月に新西宮ヨットハーバー

を出港するも、ヨットに不具合発生し、すぐに帰港。翌2023年10月に再び挑戦開始。2024年6月に単独・無寄港・無補給で世界一周を日本人最年少記録で達成。高校に入ってからヨットというものを知って、ヨットと海にドはまりした青年。